

オホーツク管内

北海道紋別高等養護学校

寄宿舍：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒099-5172 紋別市渚滑町元新1丁目152番地1号
- 問 合 せ 先 TEL 0158-24-1120
FAX 0158-24-1121
E-mail monbetsukoutouyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.monbetsukoutouyougo.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標 「明日の社会に貢献し 心豊かにたくましく
そして しなやかに生きる」

- 校 訓 「明朗・誠実・全力」

□ 概 要

本校は平成9年に開校した知的障がいのある生徒を対象とした特別支援学校です。知的障がいのある生徒が学校生活や社会生活を送る中で職業自立・社会自立を目指した教育を行っています。管内の農林水産系の企業や高齢者福祉施設等、地域資源を活用しながら、積極的に現場実習や交流学习などの学習活動を取り入れています。寄宿舍では、基本的生活習慣や集団生活におけるルールやマナーの定着を図っています。



■ 特色ある教育活動

学校教育目標

「明日の社会に貢献し 心豊かにたくましく そして しなやかに生きる」

【 職業学科と普通科について 】

職業学科では、作業学習を中心とした学習を通して、将来の職業自立に必要な基礎的・基本的な能力を高めています。

普通科では、知的障がい特別支援学校における教科別の学習を通じて、将来の家庭生活や社会生活、また、職業生活に必要な基礎的・基本的な能力を高めます。

【 園 芸 科 】

野菜及び草花の栽培などの学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解させるとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力及びしなやかに生きる力を高め、実践的な態度を育てる実習をします。

【 木 工 科 】

木材等を主原料とする製品の製造等を通して勤労の体験を豊かにし、その意義の理解を深めるとともに、職業自立や社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる学習をします。

【 家庭総合科 】

縫工・羊毛・喫茶サービスなどを通して、生活に関連する職業の意義と役割の理解を深めるとともに、職業に必要な能力と実践的な態度を育成する実習をします。

【 普 通 科 】

教科別、領域等の時間と職業の時間との横断的な学習を通して、将来の職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な知識や技能を高めます。



園芸科の作業



木工科の作業



現場実習（栽培工場）



家庭総合科の作業



普通科の職業



現場実習（調理）

■第1学年生徒の週時程表

■教育課程の特徴

【園芸科・普通科】

曜日 時間	月		火		水		木		金		
	園芸	普通	園芸	普通	園芸	普通	園芸	普通	園芸	普通	
8:35 8:45	生徒登校 SHR										
8:50 9:40	1	総合的な探究の時間/学級会		理科	外国語	国語		社会	保健体育		
9:50 10:40	2	情報	理科	作業学習	職業	作業学習	美術	職業	美術	家庭	
10:50 11:40	3	家庭	社会						情報	音楽	自立活動
11:50 12:40	4	保健体育							音楽	総合的な探究の時間/学級会	
12:40 13:30	給食・休憩										
13:30 14:20	5	国語		保健体育	数学		保健体育	LHR			
14:25 15:15	6	数学		自立活動	掃除 SHR		保健体育	SHR			
15:15 15:30	掃除						掃除				
15:30 15:35	SHR						SHR				
15:35 16:35	部活動										

【職業学科】

作業学習を教育課程の中核に据えて、より職業生活に必要な能力を高める教育課程を編成しています。作業学習を通じて、仕事をする上で必要な知識・技能・態度や習慣を培うことをねらいとし、所属する学科の実習を主に3年間履修します。教科別の指導も各学科で行っています。

【普通科】

教科別の指導を教育課程の中核に据え、幅広く学習し、社会生活に必要な能力を高める教育課程を編成しています。また職業を通じて、仕事をする上で求められる基礎的な知識・技能・態度を学びます。

□ 現場実習（各科共通）

全教育課程を通じて身に付けた力を確認する場として実施しています。自己の在り方や生き方を考え、主体的に進路選択や卒業後の生活に活用できるよう実施します。
現場実習期間：1学年1週間（年2回）
2学年2週間（年2回）
3学年1週間（年1回）

□ 教科別の学習

各教科の学習を通して、卒業後の生活に必要な力を習得するため、実生活に即した内容を中心に学習します。

□ 自立活動の指導

自己の課題に気付き、その課題克服に向け、自己理解・他者理解を深め、将来にわたって生きる力を身に付けられるよう、各教科との関連を図り、全教育活動を通じて指導します。

■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）

- 就職（就労継続支援A型含む）11名
- 福祉的就労（就労継続支援B型）4名
- 大学校への進学 1名
- 未定4名

合計20名

学校Webページ

